

令和7(2025)年度 事業報告

令和7(2025)年度は、法人化後3年目の運営となった。また、令和3年の日本ジオパーク認定から4年目となり、初めてとなる日本ジオパーク委員会による再認定審査に対応した。

またこれまでと同様に、日本ジオパークネットワーク(JGN)の全国大会への出席、発表や、JGNワーキンググループへの参画、全国研修会、中四国近畿ブロック研修会や全国巡回展への共催など、ネットワーク活動に注力した。さらに、他地域からの視察受入れも積極的に行った。

審査指摘事項の中の可視化向上への対応として、叶崎の解説板の整備及びユニバーサルデザインを念頭に置いたVR画像の制作を行った。

1.ジオパーク再認定審査

○2021年の認定から4年目を迎え、初となる再認定審査を受検した。

- ・再認定審査申請書、自己評価表(書類)の提出

素案を事務局で作成し、8月21日開催の理事会、8月29日開催の合同部会にて意見をいただき、

最終的に9月12日に理事長の決裁をいただき、書類の提出を行った。

- ・現地調査(11/13~11/17)

日本ジオパーク委員会で発表された調査員、柴尾智子氏、日比野剛氏の2名が来清された。14日は、主に東部(足摺岬)、15日には西部地域(三崎、下川口)を回り、現地確認や関係者との意見交換を重ねた。実質の最終日である11月16日には、ギリギリの時間まで調査員、事務局の間で協議を行った。

- ・結果報告(1/30)

調査結果については、1/30に開催された日本ジオパーク委員会で協議され、同日16:00頃、理事長の元に「再認定」との報告を受けた。また、3月5日付けで審査結果通知書を受領した。

2.日本ジオパークネットワーク(JGN)活動への参加

1-1 JGN 活動への参加

第 15 回日本ジオパーク全国大会十勝岳大会が 9 月 27 日から 28 日に北海道上川郡美瑛町、空知郡上富良野町にて行われた。当ジオパークから 5 名（理事長、副理事長、事務局 2 名、市 1 名）参加し、他地域との交流や、情報交換、分科会への参加、ポスター発表、などを体験した。

全国大会以外にも、当地域の取り組みの P R 及び他地域との情報交換、ネットワーク構築のため、J G N が開催する会議、研修会等に参加した。

日にち	場所	内容	参加者等
5/24	千葉県千葉市	JGN 公開プレゼン、運営会議	事務局
5/25	千葉県千葉市	JpGU 公開セッション(JGN 企画)	事務局
5/17	高知県室戸市	黒潮展 室戸ギャラリートーク	事務局、ジオガイド
6/4	東京都千代田区	第 10 回 ジオパークによる地域活性化推進議連総会	事務局(事例発表)
7/1	東京都千代田区	第 18 回 JGN 通常総会	理事長、事務局
7/3,4,16,23	オンライン	日本ジオパーク委員会(JGC)主催研修会(全 4 回)	事務局、ジオガイド
7/1	東京都千代田区	JGN 通常総会	理事長、事務局
7/2	東京都渋谷区	JGN 全地域事務局長会議	事務局
8/4~7	高知県室戸市	室戸国際ユースフォーラム(室戸世界ユネスコジオパーク主催)	清水高校生、事務局
8/6、7	東京都千代田区	こども霞が関見学デー(ジオパーク出展)	事務局
9/26	北海道空知郡上富良野町	JGN 運営会議、JGN 全地域事務局長会議	事務局
9/27 ~ 28	北海道上川郡美瑛町、空知郡上富良野町	第 15 回 JGN 全国大会 十勝岳大会	理事長、副理事長、市観光商工課長補佐、事務局、
11/13 ~ 17	土佐清水市	再認定審査(現地調査)	
12/5~7	愛媛県西予市	JGN 全国研修会(四国西予ジオパーク)	事務局

2. ジオツーリズム

2-1 ジオガイド養成

本年は、新規ガイドの講習を行わず現役ジオガイドのスキルアップを中心に実施した。地質、地形に関わる事だけではなく、自然や防災、文化などについても本協議会主催だけに限らずジオガイドへの周知を行った。

○ガイド研修実績

日にち	内容	参加者等
5/10	地質の日一般講演会（オンライン）	ジオガイド、事務局
5/22	今ノ山勉強会（今ノ山愛好会）	ジオガイド、事務局他
5/28	ジオサイト勉強会（在岬）	ジオガイド、事務局
6/6	鹿島での津波避難訓練	ジオガイド、事務局
6/19	気象観測施設（足摺岬）見学会（高知地方気象台）	ジオガイド、事務局
6/20	「堆積構造の世界」連続講義（オンライン）（顧問奈良先生 講義）	ジオガイド、事務局
6/30	気候変動に関するオンライン研修会	ジオガイド、事務局
7/3、4、16、23	日本ジオパーク委員会（JGC）ジオパーク基礎研修会	ジオガイド、事務局
7/7	セイタカアワダチソウ駆除（うみのわ前）	ジオガイド、事務局
8/19	土佐清水検潮所の見学（高知地方気象台）	ジオガイド、事務局
10/14	「地震に挑む、30年の歩みとこれから」（日本地震学会ジオパーク支援委員会）（オンライン）	ジオガイド、事務局
11/7	ジオサイト現地勉強会（白山洞門）	ジオガイド、事務局
11/8	マルバティショウソウ勉強会	ジオガイド、牧野植物園、事務局他
11/10	「地震学習会」（日本地震学会ジオパーク支援委員会）（オンライン）	ジオガイド、事務局
12/6	足摺海底館、うみのわでのモニタリング体験イベント（環境省）	ジオガイド
12/13	ユニバーサルツーリズム研修（R7 支援事業 山口先生）	ジオガイド、事務局他
12/19	あしうわストーリー 第2回研修会（環境省主催）	ジオガイド、事務局他
12/20	マルバティショウソウ花の観察会	ジオガイド、牧野植物園、事務局他
2/25	あしうわストーリー 第3回研修会（環境省主催）	ジオガイド、事務局他
2/26	ジオサイト勉強会（唐人駄場）	ジオガイド、事務局
2/28	室戸ユネスコ世界ジオパーク養成講座（現地、オンライン）	ジオの会富田会長が講師、森口専門員が現地参加
3/17	唐人駄場枝打作業等	ジオガイド、事務局

2-2 ジオツアーの販売

竜串ビジターセンターでのジオツアー販売、県外観光商談会での PR、また既存ツアーの磨き上げを行った。

土佐清水ジオパーク Web サイトにおいてツアーの紹介及び予約申込を行い、竜串ビジターセンターを窓口としてツアーの販売を行った。販売件数については、R6 年度は個人販売（1 件 1 人など）が多かったため、減少している。参加人数については、ほぼ横ばいとなり、販売実績については、R6 年度より伸びている。販売単価の高い、団体向け（足摺秘境ガイド）（8 人まで 7,500 円設定）の件数が伸びた事が原因と考えられる。

今年度は、10 月 30 日に、愛知県名古屋市で旅行業者向けに実施された高知県主催の観光商談会へ出席し、ジオツアーの魅力について伝えた。また、R6 年度にビジターセンターに設置したライブカメラでのライブ映像は、世界中でリアルタイムの竜串湾を見ることができ情報発信にも一役かっている。また、今年度実施した VR 映像体験については、R8 年度より正式に販売コンテンツとして売り出す予定としている。

【販売実績】

販売件数： 19 件（前年：30 件）
 参加人数： 50 人（前年：45 人）
 販売金額：101,000 円（前年：68,500 円）

○ツアー毎の販売実績

ツアー名	大人	子ども	合計
土佐の清水さばツアー（60 分）（4 件）	11 人	0 人	11 人
土佐の清水さばツアー（120 分）（2 件）	4 人	0 人	4 人
絶景満喫白山同門 ～大地と植物・そうだったのかラパキビ～（1 件）	2 人	0 人	2 人
文人が驚嘆する小さな崎・叶崎（1 件）	2 人	0 人	2 人
神々しいまでの大自然！足摺秘境ガイド（新）（3 件）	10 人	0 人	10 人
磯遊びツアー～海辺の生き物とあそぼう～（3 件）	5 人	4 人	9 人
竜串海岸めぐり奇岩のなぞを探ろう（5 件）	10 人	0 人	10 人
合計	46 人	4 人	50 人

2-3 表示物などによる可視性の確保

○高知県の補助事業を活用し、叶崎の解説板を作成した、また同補助事業を活用し、海中や、自然の風景の VR 映像を製作した、屋外でのアクティビティが多い、本市において、天候により体験できない物も多く、また、身体状況により、実際に現場まで行くことが難しい方もおり、どのような状況でもどのような方でも本ジオパークの魅力を体験することができる。令和 8 年度から本格的に運用を開始する予定としている。

3. 教育、研究、普及啓発

3-1 学校教育

希少植物や自然災害碑等を活用したプログラムを学校に提案し、総合学習の時間を活用して実施したほか、学校と連携し、フィールドワークや教員向けの研修等を行

い、学校行事への参加も行った。また、本年度は、初めて幼稚園児を対象とした授業を行った。

○幼稚園

日にち	学校・学年・団体等	内容
7/4	しみず幼稚園	貝殻じゃんけん（うみのわ～桜浜）

○小学校

日にち	学校・学年・団体等	内容
4/23	足摺岬小学校	オリエンテーション、ガイド体験
5/19	清水小学校（2年生）	タンポポ調査
5/23	三崎小学校（4年生）	潮だまり授業
5/27	三崎小学校（4年生）	海の生物と地形授業
6/12	足摺岬小学校	オリエンテーション、座学
7/9	清水小学校（4年生）	うみのわ見学
9/19	三崎小学校	総合学習
10/1	足摺岬小学校	椿学習
10/16	三崎小学校（5, 6年生）	総合学習
10/21	清水小学校（6年生）	地層学習
11/25	足摺岬小学校	松尾見学
3/9	三崎小学校	大月町フィールドワーク

○中学校

日にち	学校・学年・団体等	内容
4/22	清水中学校	スケッチ学習
5/21	清水中学校	総合学習前学習
6/11	清水中学校	総合学習フィールドワーク
10/9	清水中学校（1年生）	うみのわ来館、見学、打合せ
10/20	清水中学校（1年生）	総合学習、探究活動
2/6	清水中学校（2年生）	発表

○高等学校

日にち	学校・学年・団体等	内容
4/17	清水高校（１年生）	清水学際
5/20	清水高校（２年生）	探求授業
9/18	清水高校（２年生）	清水学際
10/9	清水高校（２年生）	清水学際
1/15	清水高校	清水学際
2/5	清水高校	清水学際
3/12	清水高校	清水学際
3/20、 21	清水高校	清水高校、高松東高等学校（愛媛県）交流会

○教職員等

日にち	学校・学年・団体等	内容
5/8	土佐清水市校長会	研修会（市教育センター）
6/8	三崎小学校	三崎小防災記念参観日
11/5	土佐清水市教研	ふるさと教育部会
12/1	土佐清水市校長会	鹿島フィールドワーク

3-2 情報発信

Web サイトをはじめ各種 SNS 等のデジタルツールを用いた情報発信のほか、広報とさしみずに連載している「ジオパーク&あしうわだより」等により情報発信を行った。

・広報とさしみず（ジオパーク&あしうわだより）

発行月	Volume	タイトル、主な内容
4 月	20	・土佐清水ジオパーク 2025 年度の取り組み 日本ジオパーク再認定審査、土佐清水ジオパーク応援店制度、ジオガイド養成講座 2024 修了式
5 月	21	・ジオパーク×国立公園 第 2 弾 地域の魅力を伝えたい！「あしうわ物語」づくり 小林保護官コメント、あしうわ情報「新任のレンジャー、アクティブレンジャー着任」

6 月	22	・うみのわへようこそ！ ビクターセンター無料体験プログラム紹介、「7/13 防災イベント紹介」
7 月	23	・うみのわの夏休み！ ビクターセンターイベント紹介 「勝手にばんぱく宣言」、「たつくしクエスト」、図書館イベント紹介
8 月	24	・うみのわ観光コンシェルジュによる あしうわ見どころ紹介 滑床溪谷編 足摺宇和海国立公園内（愛媛県側）、「滑床溪谷」、「万年荘」、キャニオニング
9 月	25	・海の道 黒潮が運ぶもの 秋のイベント「うみがめのフシギ」、「ジオパークでえがく黒潮の道」
10 月	26	・ジオパークの再認定審査が行われます 再認定スケジュール（9/15、11/13～17）再認定審査 Q&A
11 月	27	・ジオパークは地域の環境保全活動に取り組んでいます マルバティショウソウ保全活動、竜串での環境美化活動報告
12 月	28	・第 15 回日本ジオパーク全国大会十勝岳大会参加報告 ジオパーク少年の全国大会体験記、12/20 マルバティショウソウ花の観察会
1 月	29	・ジオパーク再認定審査が行われました 現地調査報告、イベント告知（土佐清水のみりよく展、正月イベント）
2 月	30	・第 3 回「土佐清水のみりよく展」開催のお知らせ みりよく展、関連イベント（土佐清水、大月町、宿毛市）
3 月	31	・土佐清水ジオパーク 2025 年度の足跡 ユニバーサルデザイン化事業、解説板整備事業（高知県補助事業）、再認定決定、新理事長就任

3-3 講演会やイベントの実施

市内外の取り組みとして、講師を招いての市民公開講座、地区の子ども会などを実施した。

日にち	場所	内容
4/26	竜串海岸	宇和島自然科学教室解説
6/1	三崎浦	三崎浦婦人会防災フィールドワーク
7/7	うみのわ前	セイタカアワダチソウ等除去
7/27	市民図書館	図書館連携イベント
9/30	中央公民館	幡多地区教頭会研修会
11/2	足摺岬、窪津	メダケで一本釣り（環境省主催、椿再生事業イベント）
11/25	中央公民館	高知県西部地区行政相談員自主講演会
11/26	中央公民館	市民公開講座「土佐清水のこれからの観光を考える」（ジオ主催）
11/29	越港	土佐清水市産業祭（土佐清水ジオの会、環境省と共催し、ブース出展）
2/3	うみのわ・千尋岬	ぐるっと竜串ジオウォーク

2/26	土佐清水小学校	大岐子ども会
------	---------	--------

3-4 活動支援事業

土佐清水ジオパークエリア内で行われる研究や、保全、普及啓発活動を対象とし、助成を行った。令和7年度は4月22日～5月31日まで募集し、4件の応募があり、6月23日に審査会を実施し、下記3件の事業を採択、実施された。

対象者	区分	内容
城本高輝氏 (松本大学准教授)	学術研究事業	土佐清水ジオパークのワーケーション推進に関する研究
山口弘幸氏 (鎮西学院大学教授)	普及・啓発事業	土佐清水ジオパークにおけるユニバーサルデザイン化の推進に向けた普及啓発と人材育成
遠藤颯氏 (東京都立大学 4年生)	学術研究事業	土佐清水市におけるミミズ相の解明と同所的に分布する2系統の <i>Metaphire sieboldi</i> の分類学的再検討

4. 保全活動

保全活動について、牧野植物園担当者と連携し、市民向けの植物観察会や、野生植物分布調査などを実施した。また、美観活動を定期的実施、特に、竜串地域の一斉清掃や草刈りなどを地域の事業者と協同で実施した。

4-1 サング保全活動応援事業

竜串ビジターセンターに設置している自動販売機の売り上げの一部を設置会社のコカ・コーラ社と協定を締結し、SDGsの目標14「海の豊かさを守ろう」を目的に寄付金としてR2年度の開館より積み立て、令和5年度には、公益財団法人黒潮生物研究所へ寄付を行った。

令和7年度は積み立てのみ行い、一定金額が集まった後、寄付を行う予定。

4-2 マルバテイショウソウ保全活動

希少植物であるマルバテイショウソウについて、地域、牧野植物園、市と協力し、自生地での保全活動に取り組んだ。

4-3 足摺ヤブツバキ再生プロジェクト

平成28年より、地元、市、観光協会、有識者が協力し足摺岬先端地域のヤブツバキ再生、地域の小学校での食育イベントなどを実施してきた。本年度もモニタリング、圃場地の草刈りなどの管理作業、小学校での環境学習などを実施した。

4-4 美観保全活動

竜串ビジターセンター周辺の清掃、また竜串事業者会（さとうみ、海底館、海のギャラリー、スノーピーク、環境省、県、市、ビジターセンター、道の駅めじかの里）と、地域団体（竜串観光振興会）で協力し、定期的（毎月）に清掃、草刈りなどを実施した（実績は6.参照）。セブンイレブン財団の補助事業を活用し、伐採した枝や草などの運搬処理などを行った。

5. 運営(会議の開催)

本年度は、総会を3回、理事会を8回、合同部会を1回実施した、日本ジオパーク再認定審査関係での開催となった。

推進協議会会議

○社員総会（3回）

日に	会議	内容
6/26	第1回社員総会	令和6年度事業報告、収支決算、監査報告、再認定審査について
1/26	第2回社員総会（臨時）	理事の選任について
3/24	第3回社員総会（臨時）	令和8年度事業計画、収支予算の承認

○理事会（8回）

日にち	会議	内容
6/10	令和7年度 第1回理事会	令和6年度事業報告、収支決算等
6/13	第2回理事会（書面）	令和6年度収支決算に係る協議
8/21	第3回理事会	再認定審査報告書、規則の制定、部会の開催
11/11	第4回理事会（書面）	代表理事不在による職務代理者の選定
12/16	第5回理事会	代表理事（理事長）、理事の辞任、及び選定、職務代行の順番について
1/14	第6回理事会	令和7年度第2回社員総会（臨時）の日程、第7回理事会の日程
1/26	第7回理事会	代表理事（理事長）、副理事長の選定、職務代行の順番
3/11	第8回理事会	令和8年度事業計画、収支予算、令和7年度第3回社員総会の日程等について

○部会（1回）

日にち	会議	内容
8/29	合同部会 AM:教育・啓発、地域コミュニティ部会 PM:計画・保全、観光ビジネス部会	再認定スケジュールの確認、再認定審査 報告書（プログレスレポート）、自己評 価表の協議

6. 竜串ビジターセンターの管理運営業務の実施

市から委託を受けた竜串ビジターセンターの管理について、観光案内や、アクティビティの紹介、施設の維持管理や、企画展示、主催イベント「自然ふれあい行事」を実施した。新たに、ガチャの販売を実施し物販等にも力を入れた。前年に引続き地域事業者会である、「竜串事業者会」（さとうみ、海底館、海のギャラリー、スノーピーク、環境省、県、市、ビジターセンター、道の駅）との意見交換、竜串観光振興会との協力活動として、「イベント協力」、「地域清掃・保全活動」を実施した。

- ・年間来館者数：66,008 人（R6 年度 62,929 人）
- ・体験アクティビティ、ジオツアー等予約件数：255 件、696 人（令和 6 年度 70 件、176 人）
- ・館内無料体験プログラム体験数：1,998 件
（令和 6 年度 1,370 件（スタンプ、クイズラリー、微小貝さがし合算）
- ・有料体験プログラム「regalo del mar」（レガロ デル マール）：70 件（令和 6 年度 89 件）
- ・物販の売上額：493,217 円（令和 6 年度 89,851 円）

・令和 7 年度地域協力活動

日	場所等	参加者	活動
4/7	第 1 回竜串地域清掃（爪白周辺）	竜串振興会、事業者会	清掃
5/12	第 2 回竜串地域清掃（ウエストパーク）	竜串振興会、事業者会	清掃
6/19	第 3 回竜串地域清掃（竜串海岸）	竜串振興会、事業者会	清掃
7/7	第 4 回竜串地域清掃（竜串海岸）	竜串振興会、事業者会	清掃
7/12	第 5 回竜串地域清掃（7/13 海開き前 桜浜一斉清掃）	竜串振興会、事業者会	清掃
7/13	桜浜海開き	竜串振興会、VC	イベント
7/18	第 6 回竜串地域清掃（桜浜海藻除去作業（緊急））	市、竜串振興会、事業者会	清掃
9/8	第 7 回竜串地域清掃（イーストパーク周辺）	竜串振興会、事業者会	清掃
10/6	第 8 回竜串地域清掃（高知県秋のおもてなし清掃（県主催））	竜串振興会、事業者会	清掃
11/4	第 9 回竜串地域清掃（スノーピーク、爪白海岸）	竜串振興会、事業者会	清掃
12/8	第 10 回竜串地域清掃（さとうみ・うみのわ周辺）	竜串振興会、事業者会	清掃

1/9	第 11 回竜串地域清掃（桜浜他）	竜串振興会、事業者会	清掃
3/9	観光びらき、奇岩フェス	市観光協会、VC	イベント

・ R7 年度 自然ふれあい行事（ナンバーは、令和 2 年度開館時より通し）

日	タイトル	講師等	参加者
5/2,3	第 30 回 タイドプール（しおだまり）の生き物観察+貝殻をつかった工作	たつくしがーるず	14 人
9/13	第 31 回 うみがめのフシギ	斉藤知己 氏（高知大学教授） 氏	21 人
12/7	第 32 回 自然の素材を使ってクリスマスオーナメントを作ろう	浅尾佐由美 氏	12 人
12/10 1/15	第 33 回 アクティブレンジャー写真展	-	5,142 人
1/1~3	第 34 回 『SDG s カイトを新春の大空にあげよう！』 SDG s 宣言	ビジターセンター 菅野、環境省 小林保護官	12 人
2/21 ~ 3/22	第 35 回 2026 土佐清水のみりよく展（海外、写真、短歌、俳句などの出展を募り展示）		応募者 13 人 展示物 16

・ R7 年度 企画展示の開催（計 6 回）

期間	タイトル
4/26~5/11	地質の日（5/10）展示
9/14~10/8	ウミガメ展
10/1~11/30	黒潮展（ジオパーク巡回展）
1/17~31	高知県に自然史博物館をつくろう（パネル展示）
12/10~1/15	アクティブレンジャー写真展
2/21~3/22	土佐清水のみりよく展